

## 研究成果報告奨励(AOCMP2022)の実施について

国際交流委員長 林 直樹

日本医学物理学会では、若手会員の研究成果の発表を奨励するため、World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering (WC)と Asia-Oceania Congress of Medical Physics(AOCMP)の渡航援助を行っております。(https://www.jsmp.org/seika\_shorei/)

2020年度、2021年度はコロナ禍の影響により WC や AOCMP がオンライン開催となったため実施していませんでしたが、2022年12月10日から12日までかけて開催される AOCMP2022 は現地開催とオンラインのハイブリッド開催となりました。2022年10月13日より台湾当局は入国制限および入国後の行動制限を大幅に緩和する見通しであり、現地参加も現実味を帯びてきたところです。つきまして、国際交流委員会としては AOCMP2022 において研究成果報告奨励制度を復活させ、若手の研究発表を援助したく、ここに対象者を募集します。

### 記

1. 対象者：AOCMP2022 参加時に 40 歳未満の日本医学物理学会の正会員であり、かつ AOCMP2022 において演題採択され、現地で発表する者
2. 奨励金額：1 人あたり 10 万円
3. 採用者数：3 名
4. 応募方法：  
本人が国際交流委員長宛(林直樹: [hayashi@fujita-hu.ac.jp](mailto:hayashi@fujita-hu.ac.jp))にメールにて申請すること。  
件名を「研究成果報告奨励(AOCMP2022)応募」とし、メール本文に(1)会員番号、(2)氏名、(3)生年月日、(4)所属施設、(5)連絡先(電話番号とメールアドレス)を記載し、演題の Abstract と演題採択のわかるものを添付し、**2022年10月1日から10月14日17時までの間に送付すること。**
5. 採用後の流れ：  
国際交流委員会にて内容を確認し、申請者の中から採用者を決定します。採用者には10月21日を目処にお知らせします。その後、所定の手続きを行っていただきます。  
学術大会終了後には参加報告書を提出していただきます。また、研究発表内容を日本医学物理学会雑誌もしくは Radiological Physics and Technology 雑誌に投稿することを強く推奨します。
6. 採用除外条件：公的研究費(科研費など)を併用しての渡航援助はできません。

以上